

軽防協ニュース速報 号外

2006年7月3日

軽種馬防疫協議会 事務局

(JRA 馬事部防疫課)

ニューメキシコ州（アメリカ合衆国）における 馬ウイルス性動脈炎（EVA）の発生について

2006年6月26日 EVAに関するOIE指定研究機関であるケンタッキー大学のMaxwell H. Gluck Equine Research Centerはニューメキシコ州にあるクォーターホースの生産牧場において胎子死亡を伴う馬ウイルス性動脈炎の発生を確認した。

診断は、多くの繁殖牝馬と種牡馬におけるウイルスに対する高い抗体価に加えて、2頭の種牡馬の精液からウイルスが分離されたことによる。発生は、同日、アルバカーキにあるニューメキシコ州畜産局（New Mexico Livestock Board）に報告され、同局で他の牧場に感染が拡大していないか調査中である。

※OIE（国際獣疫事務局）の情報によると、アメリカでのEVAの発生の詳細は近年報告されていないが、存在は知られている。

- ・この発生は、以下のHPで参照可能。

New Mexico Livestock Board HP:www.newmexicolivestockboard.com

（critical events の項目参照。）

- ・EVAに関する詳細（歴史、感染様式、徴候、臨床症状、治療、予防等）な情報は、以下のHPで参照可能。

アメリカ合衆国農務省（USDA）：

www.aphis.usda.gov/lpa/pubs/fsheet_faq_notice/fs_ahequineva.html.